



会報

昭和60年後期

NO.
25

社団法人 全国建設機械器具リース業協会



Denyo

建設工事のよきパートナー デンヨーのパワー・ソース

エンジン発電機

0.5~750KVA



エンジン溶接機

100~650A



エンジンコンプレッサー

1.4~21.2m³/min



光と熱と力の可能性を追求して37年。
豊富な技術と経験で、
「多用途・高信頼性」に自信をもってお応えします。

●技術で明日を築く

 **デンヨー株式会社**

本社 〒164 東京都中野区上高田4-2-2 TEL(389)3111

支店・営業所

札幌営業所011(851)6116・仙台営業所0222(86)2511・北関東営業所0272(51)1931・東京支店03(552)1201・横浜営業所045(774)0321
静岡営業所0542(61)3259・名古屋営業所052(935)0621・金沢営業所0762(91)1231・大阪支店06(488)7131・高松営業所08787(4)3301
広島営業所082(255)6601・福岡営業所092(503)3553 出張所／全国主要39都市

— 卷頭言 —



(社)全国建設機械器具リース業協会
会長 坂井 照

体質を改善し 秩序ある発展を

全建リース協の組織活動も、近促法特定業種による構造改善事業の推進により、質的向上を目指し一歩一歩内容充実を果し始めました。

特に協会運営については、会報第24号(昭和60年前期号)に於て紹介されたように、多岐に亘る諸問題、懸案事項の解決、或は改善のため特別委員会6部門に於て、協議し対策の円滑な推進に努力しております。

建設産業を取り巻く経済環境は、依然として低調を続けるなかで、国際収支の面から、輸出に依る外貨バランスの不均衡を軽減するため、輸出規制、自粛を迫られ更に内需拡大対策の推進を求められている政府は、「当面対策」として、民間住宅投資、都市開発促進、国公有地等の有効活用、民間設備投資の促進、公共事業の拡大等を「今後推進する対策」として公共的事業分野への民間活力の導入等が打ち出されているが、国家財政の改善を主軸とする予

算編成に当たり、我々の現下の苦境を打破するに値する期待は、先づ困難と見るべきであり、我々業界自体の経営体質を公共投資依存型から脱皮し近代化による集団的機能の多様性と技術の高度化により、建設機械器具賃貸業としての新しい進路を開拓せねばならないものと考えます。

とりわけ全建リース協の内部に於ても、構造改善事業の本質について深く掘下げて考究せず、会員個々の目前の利益追及に走るが如き現象もうかがわれ、会員相互の協調と理解による、業界ぐるみの近代化路線を外れようとする危機感を覚えるものであり会員間の企業格差は益々幅を広げつゝあります。近促法による構造改善の本質は会員企業の経営基盤の確立によって競争力の蓄積により安定成長を期すべきものであると考えますが、現況の過当競争下にあっても、「今のところ自分だけは何とか、食べて行ける」という安易感から、企業の集約化には本心から入って行けないのが実状でなかろうか。

(次頁に続く)

会報第25号 目次

登録制度について	2
協会議事録	5
協会の活動	7
標章の様式と使い方	9
可発整備技術者試験合格者名	12
地区だより	18
支部名簿	29
編集後記、事務局便り	30

需要の拡大が期待されない経済環境の下で高度成長時代の①企業理念②企業規模③企業数等、そのまゝで押し通すとすれば需要と供給の面から当然過当競争現象が生じ、企業の経営を圧迫し存立を危くするのは理の当然と思います。

こうした環境の急変に直面している経済背景の中で、集約化は合理化の鍵であり、近代化への道であります。

特に最近大手参入問題が各支部で発生し、協会運営面にも少からざる波紋を投じております

で、更に大手企業に対しては当協会の構造改善事業推進に協力を要請し理解を得て、秩序ある業界の発展に寄与されるよう働きかけて行く方針であります。

会員各位に於かれまして、構造改善事業の推進が停滞している原因を分析し、対応策を求め、理解と協調により英断するところに、業界ぐるみの発展があるものと確信致しますので、各位のご支援協力を切にお願いします。

登録制度について

去る昭和49年、当時の全国建設機械リース業連合会は、建設省所管に属する社団法人として公益法人の許可を与えられた事は、既にご存知の通りであります。

これにより当協会は、建設機械器具の賃貸を営む業界を代表する団体として、その社会的使命は勿論の事、建設関連業として非常に重要な役割に置かれたという事を自覚し、業界の健全なる発展のために、全国的組織活動を主要テーマとし、団体の強化と更に会員加入の促進・組織率の向上を期し、且つ会員の志氣昂揚を図るためのスローガンとして、登録制度の実現を挙げて参りましたが、その後、主務官庁の御指導により、会員企業の経営の基礎固めの一環として、中小企業近代化促進法に基づく構造改善事業を策定し、昭和59年4月をもって建設大臣のご承認を頂いた事もご高承の通りであります。

従って、会員各位に於かれましては、構造改善計画に参加することにより、無条件に登録の承認が頂けるのではないかと、軽く考えておられる向きもあろうかと存じますが、今回、建設省よりの

登録資格基準制定に当たり、全建リース協として対応すべき統一見解を求められ、先発の関連2団体の登録概要に準拠した幾多の基準要件が示され、骨子も明らかにされました。

即ち、我々建設関連業種は、公共の利害に深く関係があるので、行政措置として、一定の要件を定めて登録を実施するという事であり、我々、全建リース協所属会員のみが登録の対象者ではありません。

「建設省では、この規定に定め登録要件に該当する、専門的な知識及び技術を有する、業者について、建設省に備える業者登録簿に登録することにより、個々の業者の業務内容を公示・公証し、これらの業者を利用する発注者の便宜に供するとともに併わせて業界の発展助長に努める」ことに有りとされており、育成と活用が目的であります。

我々全建リース協会員が構造改善事業に参加し、業界ぐるみの近代化により、社会的地位の向上と経営基盤の確立を実現することは、やがて、登録制度規程に求められる資質の向上に役立つものである事は明確であります。この構造改善事業に

は盛込まれない審査基準等が規程として制定される訳であります。

我々が企業の近代化を求めるため、構造改善事業を推進する事と、登録制度とは、最終的には深い関連はありますが、現時点での登録基準に照らすとき、直接の係りは無い事、特に自助努力による対応を求められている点等、会員各位には改めて御認識される事を切望致します。

関連事項については下記の通りでありますので、ご理解を賜りたいと存知ます。

(1) 建設機械器具賃貸業登録制度について

建設機械器具賃貸業者は建設関連業であります。建設関連業は、四つの業種に分類されており、測量業・建設コンサルタント業・地質調査業・建設機械器具賃貸業の四業種であるが、建設機械器具賃貸業を除いて、他の測量業には測量法があり、建設コンサルタント業・地質調査業等には既に登録制度規程が制定されています。

建設機械器具賃貸業は、国民総生産の約20%を占める建設投資に関し先駆的役割を果たし、建設工事に使用する機械の供用率は60%以上に達しており、建設産業に於ける責任と与える影響は極めて大とされております。

社団法人 全国建設機械器具リース業協会としては、昭和52年頃より、業界の社会的地位向上を図る目的のため、主務官庁である建設大臣に登録制度の創設に係る陳情書・要望書等を提出し、銳意達成に留意して参りましたが、その後、建設省におかれましては、登録制度制定以前にまず実行すべき事ありとして、昭和57年特定業種に指定され、中小企業近代化促進法に基づく構造改善事業(5ヶ年計画)の策定を指導され、昭和59年4月付で建設大臣の御承認の下、目下、本事業計画実施の2年目であることは、既に皆様御存知の通りであります。ところで、昭和59年度に於ける構造改善事業の実績中の助成措置の税制

面で割増償却の適用等がありますが、当協会の初年度における申請企業は、88社に上り、内86社が適用を受け、割増償却総額は25億円以上になりました。

この数字からみて、他関連業種に比べて我が業界の企業内容の安定度が、改めて評価、見直されたことは申し上げるまでもありません。

その後、建設省に於かれましては昭和60年度重点施策として、建設機械器具賃貸業界に対し登録規程の制定を取り上げられ、既にお知らせの通り、本年発足となった建設機械器具賃貸業登録制度打ち合わせ委員会には、全建リース協より選出された3名の委員は、この打ち合わせ会に出席し業界の実情・意見具申等を行なって参りましたが、建設省窓口(建設振興課)では、昭和61年3月末日迄に、登録規程の基準をまとめるために、今日迄の打ち合わせ事項を参考して、12月より骨子及び肉付け等の作業を進めることを明らかにされました。

その骨子として登録基準の大要件が、二つ挙げられました。

※二つの要件とは

1. 財産(資本金・500万円以上、自己資金1,000万円以上)
 2. 人的(可発に於ける整備技術者等供用機械には所定の技術者を必要とする)
- 登録申請書に掲げる添付書類としては、
- 1) 建設機械器具賃貸業・業務経歴書
 - 2) 財務諸表(貸借対照表・損益計算書及び利益処分等)
 - 3) 技術者名簿
 - 4) 事務所・工場及び設備等
 - 5) 賃貸用機械器具保有一覧表
 - 6) 全上 評価額等
 - 7) その他(参考文献 改訂建設コンサルタント・地質調査業者登録規程の解説参照)

○登録制度の対象者

建設機械器具賃貸業を営む者（アウトサイダーも含む）又は、兼業者（修理業・販売業・建設業等）

※登録の受付は昭和61年度に於いて告示日より、業者の登録申請書により申込順に従い隨時行なう。

※登録制度を受けようとする者は、建設機械器具賃貸業の業務に関する契約を履行するに足りる、財産的基礎又は金銭的信用を有しないことが、明らかな者であってはならない。（登録申請書に登録の要件を満たさる虚偽の記載があり、重要な事実の記載が欠けてはいけない。）

※登録の自由（任意）

登録を受けるか否かは、自由な選択に委ねられており、更に登録の有無の如何に拘らず、建設機械器具賃貸業務は自由に営業することが出来る。

この規程による登録は、業務を営業する上で何ら法的な効果を伴うものではない。

○零細企業の場合、共同販売等を行なう協同組合等を結成すれば、登録制度の対象となり得る。

※猶予期間

登録規程制定に係る告示日（官報発令）より何ヶ月かの猶予期間が定められる。（その間の自効努力が期待される。）

※需要先との係り合い

建設機械器具賃貸業者に対する発注者が契約の相手方として、登録を受けた建設機械器具賃貸業者であることを、その資格の一つとして定めることは差支えないと思われる。

（注）※印は、既に制定された建設コンサルタント・地質調査業者登録規程の解説より一例として抜粋したものです。

建設省の方針は、建設関連業種の中で取り残さ

れている建設機械器具賃貸業を、他業種と同等の社会的認知を行なうことにより、従って、登録規程の基準等は、関連業の例に倣う様に推察されますので、各支部に別送した関連2業種の「登録制度規程の解説」により、ご研究頂き我が業界の持つ特異性等、特に記載すべき要件・意見等、お気付きの点があれば、各支部単位でお取りまとめ頂き、取りあえず来たる12月上旬迄に、本部宛御知らせ下さい。

次回の打ち合わせ会には、会員各位の意向を反映させるべく、努力致したく存じますので、宜しくお願い致します。

以上



協会議事録

第34回理事会

日 時 昭和60年9月6日 PM2:30~5:15

場 所 土浦第一ホテル会議室（茨城県土浦市）

出席者

全建リース業協会

理事34名 出席25名 委任状9名

監事3名 委任状3名

茨城県建設機械リース業協会 22名

議事

1 開会の辞 染谷理事
(茨城支部長)

2 理事会成立報告 松田専務理事

3 会長挨拶 阿部副会長
(会長代行・宮城支部長)

4 報告と審議

①昭和60年度各委員会活動状況について

②その他



① 大竹常任理事の退任報告及び退任に伴う常任理事・企画委員長、及び大手参入対策委員長の各新役員に下記の各氏が選任された。
常任理事

玉井武治氏（神奈川県機設機械リース業協会）
企画委員会委員長

酒井忠晴氏（新東京建設機械リース業協会）
大手対策委員会委員長

佐川重徳氏（大阪建設機械リース協同組合）

② 第33回理事会継続審議事項の理事会及び委員会出席に伴う旅費支給（案）が下記のように承認された。

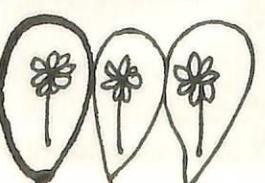
1 総務委員会（小俣委員長）



- 支給総額 ￥4,960,000—
 (内訳) 理事会 ￥2,600,000—
 委員会 ￥2,360,000—
- ③ 入退会諸手続き他一部変更
 入会申込書及び企業概況報告書に、支部会長及び理事長の承認印を捺印のこと
- ④ 総会出席割当制度導入(第33回理事会総審議事項)
 上記の件についてのアンケート調査結果は、現状維持11、支部割当制度(賛成)6支部の結果が出たので多数決により、現状のままとすることが承認された。
- ⑤ 支部別入会金及び会費等アンケート調査結果
 1.正会員(入会金)
 最高30万～最低3万円
 2.賛助会員等(入会金)
 最高10万～最低0円
 以上のような調査結果等が報告された。
- 2 流通委員会(石井委員長)
 委員会活動及び報告事項
 ① 実勢価格調査
 ② 貸貸機械に関する「定」(案)
 ③ 倒産防止共済制度確立の為の研究
 [決定事項]
 ① 「定」の承認と会員への無償配布
 ② 実勢価格調査への(会員)協力要請
 ③ 第3回流通委員会仙台市(宮城県)開催
 (全国の実情調査により現状認識を深めるため、全国各支部地区持ち回りで委員会を開催予定)
 ④ 実勢価格調査は(各支部単位)最高・最低・平均金額及び月決(日数)等の調査。
- 3 構造改善委員会(木村委員長)
 委員会活動及び報告事項
 ① 第一回専門委員会開催(9月26日予定)

- (第2次構造改善事業の実施意向の有無を本年度末迄に建設省に報告の為)
 ② 構造改善事業調査開始(10月20日予定)
 ③ 規模等適正化事業実施証明書による割増償却のPR活動の強化
 [決定事項]
 構造改善事業調査票の取り扱いについて
 調査票に基づいて各県単位の承認申請書を作成するの為、各支部で前回同様、集計の上、支部別の承認申請書(案)を作成する事となった。
- 4 可発委員会
 委員会活動及び報告事項(福山委員長)
 ① 第1次可搬形発電機整備技術者講習会実施及び結果報告
 ② 第2次可搬形発電機整備技術者講習会実施に伴う募集状況
 ③ 通産局との折衝報告
 5 大手参入対策委員会(今木副委員長)
 ① 大竹前委員長の退任及び佐川新委員長の就任について
 ② 第1次答申書について
 ③ 要望書について(商社、メーカー対象)
 6 登録制度(打ち合わせ)委員会(小林委員長)
 ① 登録内容検討委員会を9月18日開催予定
 ② 実態調査等について

閉会の辞 中村副会長(神奈川支部長)



協会の活動

60年5月～11月

60. 5. 1 通商産業省、東京通商産業局へ可発運用について(松田専務理事、桑原可発副委員長)
 5. 8 昭和60年度予算案打合せ(小俣総務委員長他)
 9 建設省、通商産業省、日本内燃力発電設備協会へ可発運用について(松田専務理事)
 10 登録制度打合せ委員会開催(於全建リース協)
 11 大手参入対策委員会開催(〃)
 13 臨時理事会 開催(〃)
 14～15 可搬形発電機整備技術者講習会(北海道ブロック)開催受講者199名
 16 建設省、中小企業庁構改担当官をキャタピラー三菱に見学案内(木村常務理事)
 20 ④日本内燃力発電設備協会 波多野専務理事を訪問打合せ(松田専務理事)
 21 ④日本内燃力発電設備協会創立10周年記念式典に出席(松田専務理事)
 23～24 可搬形発電機整備技術者講習会(東北ブロック)開催受講者184名
 27 通商産業省、資源エネルギー庁、公益事業部通牒60賃公部第192号(昭和60年5月23日)建設工事現場等における移動用電気工作物の取扱についてを受理する。
 28 第12回定期総会開催(於池之端文化センター)
 29～30 可搬形発電機整備技術者講習会(中部ブロック)開催受講者186名
 6. 6 可発小委員会開催(於全建リース協)
 通商産業局へ(松田専務理事、桑原副委員長)
 10～11 可搬形発電機整備技術者講習会(関東ブロック)開催 受講者433名
 12 大手参入対策委員会開催(於全建リース協)
 14 公益法人協議会(於霞ヶ関ビル)へ松田専務理事出席
 19 流通小委員会開催(於名古屋ターミナルホテル)
 20～21 可搬形発電機整備技術者講習会(中国ブロック)開催 受講者254名
 25 ④日本建設機械化協会リース、レンタル部会へ(木村常務理事出席)
 26～27 可搬形発電機整備技術者講習会(九州ブロック)開催 受講者182名
 28 大手参入対策委員会三役会開催(於全建リース協)
 リース・サービス側対策について
 7. 3 厚生年金基金、受託者会議(於全建リース協)
 8 通商産業局、東京通商産業局へ(松田専務理事)
 9 可発委員会、諮問委員会開催(於全建リース協)
 10 ④日本電機工業会へ(松田専務理事)
 12 中小企業近代化促進団体協議会総会へ(木村常務理事)
- 13 大手参入対策委員会開催(於全建リース協)
 18 建設省・文書課他へ業務届提出(松田専務理事)
 19 流通委員会開催(於名古屋ターミナルホテル)
 22 ④全国クレーン建設業協会訪問(松田専務理事)
 23 可発小委員会開催(於全建リース協)
 25～27 沖縄開発庁訪問可発通牒説明会出席及び沖縄地区の対応打合せ(松田専務理事、桑原副委員長)
 29 大手参入対策小委員会開催(於全建リース協)
 30 可発小委員会開催(於全建リース協)
 東京通商産業局へ(松田専務理事)
 8. 2 全国事務局会議開催(於池之端文化センター)
 3 大手参入対策委員会開催(於全建リース協)
 5 可発委員会、諮問委員会開催(於全建リース協)
 6 茨城支部臨時総会へ(木村常務理事)
 7 ④日本建設機械化協会へ(〃)
 12 登録制度打合せ(於全建リース協)
 21 小松製作所リースセミナーへ(松田専務理事)
 23 建設省建設機械課へ(〃)
 24 可発小委員会開催(於全建リース協)
 東京通商産業局へ(松田専務理事、桑原副委員長)
 26 厚生年金基金、受託者会議(於全建リース協)
 登録制度に係る資料提出建設省へ(松田専務理事)
 28 常任理事会開催(於全建リース協)
 29 労働省、通商産業局へ(松田専務理事)
 30 建設省へ登録、可発について(〃)
 31 登録制度小委員会開催(於全建リース協)
 9. 4 村田通商産業大臣を激励する会へ 三田プリンスホテル(松田専務理事)
 6 第34回理事会開催(於土浦第一ホテル)
 7 東京通商産業局通牒説明会へ(桑原副委員長)
 10 大阪商工研究所・松岡氏来協
 12 可発小委員会開催(於全建リース協)
 13 ④日本産業車両協会へ(松田専務理事、山下氏)
 14 東京通商産業局通牒説明会へ(松田専務理事)
 16 東京支部トンネル部会へ(〃)
 17 第12回定期総会開催(於霞ヶ関ビル)
 18 登録制度打合せ委員会開催(於全建リース協)
 19 ④日本内燃力発電設備協会主催の可発認定委員会へ(松田専務理事)
 20 可発小委員会開催(於全建リース協)
 24 (社)建設コンサルタンツ協会前会長葬儀へ(木村常務理事)
 25 四国通商産業局へ通牒打合(松田専務理事)
 〃 広島通商産業局へ通牒打合(松田専務理事)
 〃 木部建設大臣の激励会へ三田プリンスホテル(木村常務理事)
 26 大阪通商産業局へ通牒打合(松田専務理事)
 9. 27 名古屋富山支局へ(松田専務理事)
 28 総務委員会(業務運営打合)開催
 10. 1 中小企業事業団中央会主催による
 サービス業(建設機械器具販売業)との懇談会へ(阿部副会長他出席)
 2 東京通商産業局へ(松田専務理事)

- 3 大手参入対策委員会（於大阪支部）
 〃 可発講習会講師団との反省会（於全建リース協）
 7 建設省へ登録制度について（松田専務理事）
 8 仙台通商産業局へ通牒打合（松田専務理事）
 〃 中小企業金融公庫より来函
 9 第3回流通委員会開催（於仙台宮城第一ホテル）
 11 重版設置会へ厚生年金基金について（松田専務理事）
 〃 可発小委員会開催（於全建リース協）
 16 （社）日本建設機械化協会の製造業との懇談会（於松田専務理事）
 〃 全国公益法人協会講習会へ（小沢）
 17～19 静岡中央会へ構改について（木村常務理事）
 兵庫中央会へ構改について（木村常務理事）
 18～19 可搬形発電機整備技術者講習会（第2次）
 中国・四国・九州ブロック受講者数62名
 21 神田税務所法人課へ（中沢顧問会計士他）
 22～23 大阪通商産業局へ通牒説明会（リース業者）
 〃 （建設業者他）
 〃 出席（松田専務理事）
 24～25 仙台通商産業局へ通牒懇談会及び
 宮城支部通牒研修会出席（桑原副委員長）
 25 常任理事会開催登録制度について（於全建リース協）
 29～30 可搬形発電機整備技術者講習会（第2次）
 北海道、東北、関東ブロック受講者数168名
 31 大手参入対策小委員会開催リースサービス対策（於
 全建リース協）
 〃 中国支部へ業務打合せ（松田専務理事）
 11.1 広島通商産業局へ通牒説明会出席（松田専務理事）
 5～7 可搬形発電機整備技術者講習会
 中国・沖縄ブロック受講者数47名
 通牒説明会（松田専務理事他）
 8 四国通商産業局へ通牒説明会出席（松田専務理事
 他）
 〃 札幌通商産業局へ通牒説明会出席（桑原副委員長）
 11～12 可搬形発電機整備技術者講習会（第2次）
 中国・近畿、東海、北陸ブロック受講者数112名
 13 構改説明会北海道支部へ（木村常務理事）
 15 （社）日本土木工業協会との懇談会（於土工協会
 事務室）（松田専務理事、東京支部閑口専務理事）
 16 可発業務専門部会開催追試について（於全建リース
 協）
 18 構改説明会青森支部へ（木村常務理事）
 〃 南九州ブロックに対する通牒説明会
 鹿児島サンロイヤルホテルに出席（松田専務理事）
 20 （社）内燃力発電設備協会波多野専務理事
 來函（可発技術者問題等）
 21 可搬形発電機整備技術者認定追試実施（於全建リ
 ース協）
 22 （社）日本建設機械化協会主催サービス業部会との
 懇談会（木村常務理事）
 25 建設省へ登録制度について（松田専務理事）
 東京通商産業局へ茨城地区通牒説明会について（松

- 田専務理事）
 27 建設省による法人監査が実施された
 〃 東京通商産業局による通牒説明会
 茨城地区に出席（土浦市民会館ホール）（松田
 専務理事・桑原副委員長）
 28 建設省へ登録制度基準について（松田専務理事）
 30 大成建設㈱へ登録制度について山口委員と打合（松
 田専務理事）

再び沖縄を訪ねて

緑なる 摩文仁の丘に 南風ありて
 岬にさゝら波たつ
 そは、黒髪匂う乙女の恋のトキメキか
 はたまた

渦巻く硝煙の洞窟に身を潜め
 己が生命を見詰めし乙女の
 鼓動なるや。

過ぎ去りて 今は戦禍の跡かたもなく
 紺碧を満て糸満の海は豊かなり。

南風は、エメラルドに彩る
 珊瑚礁を巡りて さゝ波白し

1985.7.25

松田 寛司



標章（ステッカー） の様式とその使い方

機の貼付場所に貼付して下さい。

- （注）1) 「受理番号」欄上部の数字は、全建リース業協会発行の、標章の一連番号とします。
 2) -----は透明シールを貼付する部分になります。
 3) [] (空白部)は記入部分になります。
 ① 定期検査済標章は毎年1月1日をもって曆年数字が変更されます。
 1) 旧年度発行の標章は同日以降使用出来ませんのでご注意下さい。但し、既に貼付した標章は、貼付の月から1年間は有効です。
 2) 標章が汚損又は剥離した場合は、購入先（全建リース協会支部）に申請して、標章の再交付を受け新たな標章番号（最上部の一連番号）を記録表及び台帳に記入すると共に、当初の検査有効期限月の部分を切り貼付して下さい。
 ② 定期点検済証標章はあくまでも定期点検の実施を証する為のものです。
 ③ 標章の申込は、昭和60年11月30日付各通産局届出により受理された工事用発電設備所有台数リスト一覧表（様式4）写を添付して、各支部事務局に申請してください。

[備考]

1) 標章使用上の注意

- (1)貼付場所は原則的に計器盤等にして下さい。

(2)発電機の形体・使用箇所の状況によって計器盤などに貼付することが困難な場合・汚損又は剥離の恐れがある場合は、他の箇所に貼付して下さい。

2) 標章貼付上の注意

標章を凹凸のある箇所や、油・塵・埃水、等の付着している場所に貼付すると剥がれやすいので、油や塵等はウエス等でよく拭き除って、出来るだけ平らな箇所に貼って下さい。

又、洗浄に際してスチューム・クリーナーを使用する場合は、直接標章に掛かると、剥離又は変色等の原因となり易いので、予め、ビニール等で標章を覆い実施して下さい。

3) 標章への記入上の注意

標章への必要事項の記入に際しては、なるべく次のものを使用して下さい。

卷之三

柳沢克男，野別馨，田村和雄，須田捷公，池本正工藤一男，黒沢忠，服部誠哉，田中敏，服部国夫長友博昭，恒吉正志，後藤剛，岡村純一，井上武敏，鈴木隼見，永嶋成則，吉田昭男，中島清，佐藤幸則，吉住貢，高橋治夫

沖縄会場

与那嶺孝則，与那嶺嵩，下條明實，松田光雄，比嘉辰雄，名嘉永昌，城間繁男，洲鎌初夫，阿波連

- (1) 朱肉
(2) 速乾性スタンプインク(顔料系)
(3) ボールペン
(4) 鉛筆

尚、止むを得ず、サインペンや染料系のスタンプインクを使用する場合、あるいは、上記の物のうちでも、記入した直後にシールを貼付するとインクがにじみ、判読不可能となることがありますので、十分に乾燥の後、シールを貼付するようにして下さい。

保険について

この標章には、生産物賠償責任保険が付保されております。

(保証内容)

対人賠償	1名に付き	¥ 3千万円
	1事故に付き	¥ 6千万円
	(保険期間中)	¥ 6千万円)
対物賠償	1事故に付き	¥ 100万円
	(保険期間中)	¥ 100万円)

標章の頒布価格

1枚(会員価格 ¥ 400-)

本広，久高将，宇江城敦，永吉盛康，知念政史，佐久田吉雄，渡慶次幸春，仲吉朝雄，嘉数保，城間幸弘，兼島力，新里準也，具志堅智明，山内啓，平畠嗣信，嘉陽重男，赤嶺勝，川平賀政，金城政信，比嘉博，比嘉正吉，伊波洋，登川松栄，安谷屋良昌，宮城勇，阿波連守矢，宮城一也，宮城健次，宇根良喜，上原昇，大城裕，島達也，宮城英親，平良秀吉，渡慶次友和，田場盛一，比嘉真誠，德盛正雄，宮城聰，松田勇

社団 全国建設機械器具リース業協会 殿
法人

会員番号

所在地

名称

代表者名

定期検査済証（ステッカー）申込書

可搬形発電機の定期点検（整備）に係る「定期点検済証（ステッカー）」につき、届出書（写）を添えて、下記の通り申込みます。

記

	年 度 分	数 量	单 価	金 額
検査済証				

(添付する書類)

工事用発電設備所有台数リスト一覧表
(昭和60年11月30日現在 通産局届出の写)

工事用發電設備所有狀況一覽表

(毎期 9月30日現在・通産局届出の写)

工事計画届出書の写し

(注) 1. 協会会員の場合は、会員番号を明記のこと。
 2. 期中において新たに発電機を取得しステッカーを
 必要とするときは、工事計画届出書の受理番号の
 振印のあるもの(写)を添付し、その都度申込むこと。

第1次・第2次可発整備技術者試験合格者

北海道ブロック

三浦伸一, 内田進二, 平沢義征, 本吉精機, 山中弘美, 高崎英彦, 新川広, 村上一彦, 内山一男, 安谷内慎一, 内川彰, 橋本健治, 小泉誠, 杉山孝平, 三浦四郎, 丸谷俊行, 大江敏也, 長内繁光, 井原邦光, 都郷隆, 佐々木康広, 渡辺鶴雄, 本田勇, 渡辺芳己, 烏羽新作, 絹晴見, 小池竜司, 畠中博, 砂原浩一, 大館雅章, 若原正, 秋山孝, 太田守, 川野谷守, 中野健三, 田川作美, 鈴木政義, 滝見招治, 高薄正英, 高橋勇, 谷口敏文, 桃井富男, 大林鉄雄, 山本博, 安達敏行, 高橋宣夫, 佐々木国雄, 名古屋輝行, 浦中浩光, 津志田勇治, 稲垣光夫, 富永浩, 高橋一, 浅野守, 若林真二, 工藤雄二, 大西信夫, 大野進, 山田昇, 岛山昌弘, 松井敦志, 白井広文, 山川昌克, 昆野満, 横山銀蔵, 藤井正, 伊藤祐弘, 神谷方人, 米内憲二, 今田和雄, 倉内弘, 早川義秋, 村上幸雄, 村上建雄, 服部昭秋, 中谷敏夫, 川向淳孝, 鹿納征也, 須藤勝秀, 宮崎弘, 尾崎寛久, 尾崎正光, 佐々木清美, 島津昌弘, 一町田淳, 濑川英希, 新田義雄, 大廣雅一, 石黒義弘, 海野修一, 脇坂武, 石郷喜四郎, 丸山一敏, 福地博行, 北村寛男, 菅原強, 工藤高文, 中山正治, 小山勇, 市村保, 大内武仁, 庄司光幸, 加藤正夫, 菊山升平, 今野英一, 北守孝, 林正美, 渡辺貞男, 安川猛, 伊藤幸雄, 平田峰良, 服部光幸, 荒川芳夫, 高野誠一, 西川政博, 黒川和雄, 有岡勝二, 石田弘, 木原勇, 山下高志, 平田倫敏, 横山雅啓, 高野幸治, 山下和則, 水野勝俊, 小黒鉄夫, 皆川隆範, 端場明, 福井孝吉, 崎野利治, 長尾大三, 対馬正孝, 山本忠, 蛇谷利夫, 小林和明, 片野光男, 前田義郎, 吉川勝夫, 高橋利夫, 撮藻敏博, 浅山一昭, 高野武雄, 石橋和彦, 相沢英光, 金本哲男, 長山健寿, 泉幸男, 中間達

弘, 高橋広市, 飛山光博, 中野勝人, 村井孝, 柳谷英緑, 平田政一, 工藤勝治, 摘信行, 田原駒雄, 工藤兼清, 上西勉, 丹代博, 加藤要, 中西茂, 竹内良信, 谷口秀喜, 宮田昭男, 吉田道信, 大浦満男, 大山哲男, 南聰, 遠藤一男, 河口幸春, 藤田英夫, 尾崎精一, 高橋健治, 西脇英幸, 安田光義, 庄司光春, 村端禎之, 小山勝, 三上清美, 木下勝弘, 沖田武夫, 湯川秀一, 北島貞雄, 飯利智治, 北村隆一, 森田友則, 白戸秀明, 菅井吉徳, 田中力, 尾下英和, 東間浩和, 中山修身, 森林蔵, 中瀬忠義,

東北ブロック

宮崎隆雄, 坂下政雄, 中村守, 高橋次男, 吉田正則, 荒谷憲, 山本俊悦, 鼻山恒男, 小林敏雄, 小野豊, 佐々木善成, 太田正治, 高坂俊広, 新山英夫, 山下健一, 岩館泰文, 小笠原康元, 富田一春, 工藤義高, 利部典彦, 高橋功, 富樫忠雄, 川口栄一, 小向一志, 三上秀美, 谷藤芳光, 斎藤竜一, 伊東記義, 高淵勇, 村館忍, 小泉博幸, 佐々木秀見, 柿崎博, 近藤治尚, 山口三千雄, 木浪一彦, 斎藤清盛, 富樫光秀, 小倉良一, 笠森義典, 大友秋雄, 太田隆保, 高橋信雄, 石川伸一, 相馬巧, 須藤広光, 野上福市, 佐々木新一, 佐藤伸一, 近藤吉勝, 長谷川春美, 菅野浩昭, 花淵博, 桜井昇, 細川史朗, 大谷清, 近藤武夫, 大山浩, 武蔵重利, 盛内賢悦, 佐藤質, 阿部信夫, 及川伸二, 藤鳴勇, 佐々木貢, 熊坂茂彦, 永見重敏, 荒木昭雄, 白沢和実, 大友正, 今野敏雄, 前田秀弘, 小林寅男, 東山稔, 大閑輝男, 菅原武夫, 菅原隆夫, 岩治豊, 犬野敏行, 山田二男, 高橋力雄, 小野正秋, 松田孝春, 信夫俊雄, 丹内忠男, 沢口隆, 蒔田由夫, 保坂桂吉, 菊池淳一, 山本光二郎, 齐木正義, 武田十九夫, 菊地寿光, 佐藤敏明, 佐藤秀之, 鹿又

次徳, 藤原重一, 斎藤一夫, 菅井己策, 川村健二, 前川勝, 佐々木智, 及川昇, 伊藤健一, 木村哲夫, 柴田正勝, 川崎輝章, 及川家道, 松岡幸成, 後藤忠吉, 井上清, 西崎彦, 梶幸雄, 斎藤哲, 小林雅之, 鈴木忠一, 荻原真知男, 及川健, 伊藤嘉朗, 藤本幸吉, 古内辰夫, 佐々木茂, 鳴津綾緒, 鈴木均, 高野裕次, 渡部三夫, 和山廣己, 秋元正美, 佐藤純一, 小田鳴敏和, 佐藤敬行, 打矢英司, 根田喜久雄, 山田輝穂, 名和一敏, 東海林清春, 阿部雅身, 中昌男, 高橋信義, 佐藤信一, 清水好美, 若生明, 野地和徳, 渡辺清勝, 滝谷勉, 中村知, 栗田義之, 白鳥稔, 加藤実, 伊藤白秋, 和田芳二, 橋本弥市, 梅津達郎, 斎藤勝美, 新田三郎, 三瓶利張, 佐藤和一, 橋本安徳, 鈴木崇充, 和田一次, 穂積徳一, 酒井田善衛門, 石田慶節, 佐藤眞, 末永富治, 長谷川義友, 藤岡輝行, 濱沼正泰, 渡辺昌弘, 後藤昌平, 金子司, 沢上広道, 三浦剛, 小向英弘, 木元利春, 馬自信一, 小野信秋, 矢代正美, 吉本高, 宗田要一, 鈴木孝夫, 高坂達雄, 中森昭明, 松本嘉一, 影山利夫, 薄上好夫, 志賀正人, 鈴木茂, 鈴木純夫, 高橋新二, 高橋敏幸, 大谷廣司, 渡辺功, 広川益三, 輪島忠明, 浅野義造, 伊藤昭男, 菅野政宏

関東ブロック

鈴木博, 西垣勝也, 藤沢光行, 高橋正, 平田勉, 植木和幸, 永嶋正, 丸山俊治, 草薙暁, 岡野敦夫, 加賀田浩幸, 伊藤良一, 渡辺勇, 柳谷浩幸, 小俣修一, 齐木光栄, 三好和彦, 岡田則雄, 藤田岩男, 鈴木隆行, 杉村等, 三上一静, 新川勝, 松尾三郎, 鈴木邦生, 吉野富蔵, 岩橋英祐, 佐々木力, 鏡原順太郎, 加藤未信, 石山修三, 岛山裕章, 黒白正雄, 秋葉益惟, 白熊厚己, 山部雄経, 石橋隆, 松本道明, 及川孝, 佐久間功彦, 井上利作, 長谷川禎雄, 松永正明, 河村忠義, 玉井昇, 川上政光, 寄主司, 峰崎秀男, 安藤友治, 佐藤正, 大西健, 野崎馨, 栗田和之, 花岡孝雄, 藤谷去来, 岩田孝, 野呂勝彦, 高畠邦文, 柏木成忠, 村林茂春, 森重行, 河上信吉, 成瀬宏平, 中山明, 神谷高樹, 鶴岡興三, 高岡裕, 高谷貢, 宇田川大治, 鶴尾孝行, 山田大作, 彦坂昭, 佐藤天, 小松保, 宮川祐一, 高橋桂, 八重樫利春, 鈴木忠蔵, 田中義雄, 延平雄二, 川上正己, 菅野達男, 渡辺和夫, 佐藤敬一, 小松秀明, 吉松哲也, 永井昇, 松尾則之, 高橋秀治, 加藤信行, 高子智一, 廣島喬, 上原洋彦, 山本定己, 高野正男, 斎藤敏雄, 丸山忠勝, 小林定之, 北島邦夫, 水谷孝庸, 石出正晴, 今井安雄, 長沢孝, 三村透, 三上悌也, 芳川直樹, 小川正, 小林幹弥, 小川克明, 井下博道, 都丸勝彦, 山部勝弘, 小林米夫, 豊島和雄, 清水修, 小林孝司, 中沢悟, 利行昌芳, 岡田三郎, 荻野勇, 上地敏雄, 高橋金治, 林正夫, 関口岩男, 伊藤洋一, 小林尚史, 小林卓男, 斎藤正, 滝田好吉, 服部隆雄, 木村達夫, 松村圭祐, 二宮康彦, 野中安次, 福山宏, 本泉彦二, 西沢正徳, 金子正雄, 阿部旭, 山際巖, 三條宏, 高橋良雄, 遠藤彰, 熊田米吉, 山田孝幸, 小倉正義, 岡野典之, 長田伸一, 関英雄, 近藤章一, 柴田正人, 小川綱一, 松本嘉彦, 平野弘一, 柳町崇雄, 飛田政明, 荒木俊夫, 菅野靖雄, 古山正, 佐藤一美, 石橋弘, 佐藤貢次郎, 宮崎博明, 五十嵐孝雄, 縣信雄, 衣川幸治, 田中秀夫, 高橋昌次, 河又敏夫, 栗原茂, 山上操, 岸本幸守, 後藤敏雄, 吉沢文寛, 中島達男, 石口隆一郎, 宮地康裕, 齐木健, 小黒聰士, 内田利男, 高木原俊三, 小金沢正己, 増田明良, 山崎謙治, 矢内文雄, 小山文夫, 小野修, 佐々木興八, 月野義昭, 西沢剛, 田実矩雄, 柚木新市, 宮坂良明, 奥村浩継, 橋爪正一, 和賀忠晴, 高橋良三, 日高行輝, 飯田敏彦, 中西雄也, 佐野誠, 福田篤, 楠山茂一, 角田信之, 高原三郎, 斎藤照二, 小林正則, 石井博, 長部明男, 田丸一, 東間光男, 長谷川光重, 篠葉義, 本間学, 高橋英明, 竹本広行, 高田実, 中尾繁昭,

西山幸雄，渡辺論司，小又健，夏川章，佐々木勇吉，小楠保暗，公平政廣，蒲巣，若月昭一，伊藤敏彦，菅原進，立澤義久，中下忠基，谷勝利，長谷川茂，小山清治，渡部秀夫，原田直喜，田岡美知男，中谷三郎，齊藤唯芳，佐々木洋夫，池田登，白鳥昭一，宇佐見則男，大竹義雄，宿澤正司，坂本淳，東海林弘治，佐藤元司，三上清秀，三村由勝，高橋明，山田守孝，原昌男，村上敬久，坪井六男，谷津倉克明，中村光朗，小宮喜久男，石井清四郎，中村八郎，河辺秀幸，山本庫市，岸明正，杉山竹夫，金山剛志，立石恵一，廣川幸一，児玉幹生，河内清文，猪坂鑑，山本裕三，竹内正，高橋孝，高橋恒夫，富岡清良，新藤清，太田克美，鈴木喜一，星守，官本重信，遠藤直樹，松井淳，高橋美智男，平林静雄，福島政雄，木戸三男，泊忠宏，黒岩徹也，田所義孝，伊東正明，平井正三，山田国昭，今野修二，伊藤徳信，篠崎周平，植田和志，柳沢一弥，平田浩，月岡正夫，加藤正明，仁平清，大谷崇雄，森川久，室伏裕彦，岸村直登，国武福徳，木内政利，加藤昭次，伊藤逕昇，狹訪清一，酒井雅樹，新倉勝次，中橋輝海，山岸敬直，君塚寿男，中村耕士，富里正好，室伏博夫，平澤由一，小森照夫，吉田良造，齊藤菊治，深沢邦蔵，梅基茂行，掲部勝時，加藤浩，鈴木邦夫，高梨和郎，鈴木市政，大長健二，武田論策，志村剛男，光留正治，小橋喜三郎，中村光男，春原易文，加藤基，塙崎幸世，梶村勝英，上島敏男，松村尊明，芦沼孝治，吉田隆，伊藤幸雄，菜花義一，西尾弘文，官脇正一，春日孝男，坂井隆志，原利尋，下平富貴男，伊藤博康，小沢景悟，西沢良一，中村政男，若尾信夫，小野陽，降旗清，河野裕智，佐藤和彦，丸山正一，眞瀬垣昇次，水田秀二，内山好規，関勝，玉井未彦，小林文男，富田安信，内田寿文，西沢至，牧野内清司，矢崎照男，浅川勝，矢野口繁行，増田晃三，藤沢保，佐藤治男，生島賢治，金沢富彦，根本忠直，上久保好一，岡添絃

樹，大園勲，加藤勝美，倉持勝夫，向田雄三郎，石田一男，鈴木四郎，鈴木浩幸，野地竜一，真岡照衛，鈴木昇，谷平一夫，菊池正美，桑原初男，大竹優光，倉賀野市雄，篠原敬二，塚本和二，石川年男，福田日出夫，坂本勝利，鹿田孝，大豆生田海三，大村良治，石塚修，杉村輝夫，増淵孝，田中秀房，大津栄，石倉伸一，鈴木美則，高橋実，井上淳一，奈良武男，藤井泰雄，石井映士郎，秋元成文，阿部利夫，花井光男，小林誠一，野口賢治，高橋昭二，鷹取仁，広島宏之，石井究，荻野公啓，武石莊八郎，鳥海岳雄，岩波進，小原正大，茂呂好明，原田毅志，井上広治，吉岡幸男，荻原宗孝，榎坂敏幸，久保井静剛，高橋清春，磯崎勝治，浦田欽之，寺内正治，北村熊次，森山雄二，内藤豊，足立泰助，内藤光揚，坂口敬八，小俣和久，松本昌之，小林睦治，川曲幸生，佐藤末生，牧瀬広光，杉本紳一，藤沢守，小林公司，山口清，飯野照一，松本達也，新井雅美，長谷川敦穏，大成晋，坂本質，樋代滋人，小森明，田中義一，福田実，野尻孝，相坂幹雄，小久保春光，新井光春，石森弘之，上山悟，西野哲司，林田晃，霜越幸一，藤枝守，三浦裕，今井和俊，早川鑑，鈴木武，岩崎鶴夫，松本時芳，鈴木真広，鈴木洋雄，笠井忠司，松尾和典，石井義郎，田中真，金本守，青木成夫，吉田泰天，山里幸夫，池田芳栄，盛秀次，沓掛豊実，土谷光正，早川洸一郎，徳留義隆，中尾孝幸，江藤真二，石井賢秀，鈴木秀質，長島政徳，張ヶ谷徹，谷津倉俊世，石塚妙三，徳久昌和，石森孝行，河西亘，尾倉武夫，青山高志，石田吉男，香取朝司，葛西金治，江島耕介，廣野向陽，森田豊，岩浅利泰，五十嵐正義，川名信洋，佐藤隆，小林英夫，官下潤司，村山源太郎，鈴木勉，五十嵐博，中田貞夫，山本義市，福井清一，永盛修次，八木沢一男，横田皎，植竹猛，小林紀玄，中沢袈裟光，花岡明，宮田正男，安藤一夫，上條純敬，西尾明彦，安藤勝章，伊藤寿彦，中村正義，

小沢栄，米谷日出夫，石橋八郎，石川広幸，杉山道夫

中部ブロック

岩崎誠夫，福田寛，安森和人，遠藤俊治，竹内直美，勝呂明雄，小林靖仁，久保野広志，鈴木一仁，渡辺剛光，原健次，芦沢永二，片倉則明，中村昌司，夏目邦夫，石塚兼敏，畠山正一，真野三雄，堂尾亜生，伊藤政春，丹羽豊，大島康弘，桑野正文，浅羽宏，旭田良一，福井成光，和田久男，齊藤勤，山脇敏明，鈴木秀夫，伊藤八郎，小路福満，仁科和彦，岩田孝史，古川功臣，山内堆司，大場恭一，松戸朗，福山謙記，今村文夫，馬場洋治，吉田国治，浅倉健次，拓植卓次，前田勇一，吉井直博，市川賢二，山本利己，秋田重一，中村啓二，山口満行，小出精一郎，遠藤禎，岩井景，小島英司，吉崎朗夫，玉木克幸，加納照一，杉山正士，澄川茂樹，皆越幸雄，本間民男，中谷宗三郎，西川久雄，小林規孝，山田勝也，鍛本重隆，広田明夫，広田暁彦，白岩忠，中村純士，河口晃徳，今枝克修，佐藤博雄，渡辺幸男，牛田清保，市原誠三，古川健二，西山英樹，牧本悟，大垣内久徳，本田保，福尾豊，服部光夫，奥田実，野村貢，市川幸則，宇野靖司，藤岡経丸，段剛，竹島治光，森勇一，石倉健正，旭英信，石倉恒治，小林隆広，神島正則，荒川二郎，木下勝博，市田孝，中川徹，宮島満，加藤喜芳，長谷川勝三，沢田農行，室繁，永瀬征夫，杉政憲明，西境博宣，浜下隆典，高田春男，有沢慎治，袖沢吉男，飯野敬介，吉田正夫，布村敏明，新川秀一，武藤隆，佐々井昌文，柴野義博，磯野順一，浜岡之信，辰光雄，石崎昌市，長岡昭雄，泉沢秀樹，長渕弘文，金丸邦久，上原鉄治，岡田欽作，庭田俊輔，荒井淳志，桜井吉弘，高木宗一，岡本莊，山本秀夫，西谷賢一，田中健二，桜井修，山崎久男，奥村幸栄，本村具視，東貢，清水一昭，永長順治，中村政治，塙田政吉，

塙田和政，副田輝雄，岩永敏一，米谷和昭，武部守秀，岡本弥，後藤直喜，宮下学，下田昭，山本輝夫，水野英一，石井不二夫，但馬治夫，東典一，小倉一修，上田勝康，水野隆正，水野裕司，山内伸昭，川口高行，坂口正信，齊藤茂幸，朝井祥哲，高島哲夫，齊藤良雄，森博文，森政一，山田雅榮，竹内照雄，南川稔，河崎晴一，村上正夫，玉井守夫，佐藤司，柴田裕史，齊藤洋男，齊藤重武，青島育男，若狭国男，片山衛，小柳浩義，宮路修，高山弘美，田中達彦，山田鉄雄，吉井英二，家弓忠，松田繁隆，杉浦均，河野広和，山田康志，林直之，三村栄一，足立賢二，兼山正征，野村茂樹，大畑仁司，神取光好，小芦幸道，稻葉守，山崎晃三，林捨吉，小川尚記，長東吉博，屋貝孝之，森敏彦，高井隆司，福岡崇汎，水野仁司，玉腰博之，吉田八郎，長谷川和彦，西山逸夫，畠中昭三，宮下良一，橋詰三栄，北川典雄，福嶋弥喜男，松田治，末永享，遠藤正巳，前崎修一，谷川宗康，平林恭秀，古畑啓一，笠井輝夫，石田満

近畿ブロック

秋田親作，岩井靖憲，橋野康久，石村彰三，出田清隆，八谷辰雄，足立道司，上田大助，中田雅信，木下尚保，木下茂則，山本耀三，田中行雄，鳴門健一，西田明次，早田忠久，増田政彦，岸野鑑，太田賀津久，児島昌男，田村幸生，天野裕一，赤松政吉，藤森徳一，奥村隆司，竹西真作，平田正雄，酒井竜二，西端昌弘，金氣雅敏，中川茂，村井一男，筒本敏男，西原正和，松下務，谷口晴彦，酒井義伸，川田勝繁，内見清，菊住光春，津島清弘，直井伸一，吉武弘明，石本百合雄，海端忠吉，山本商一，山本勝浩，尾崎忠勝，中塚邦松，田中清成，谷沢定男，佐川博敏，山岡義一，井上久嗣，溝辺律男，鍛本力也，岡田亨，小西政敏，官西清美，橋口弘道，津本正美，植村広司，岸田三千男，山元重則，小松功地，八木正和，眞鍋義弘，福井

正重、細貞、姫路省三、姫路広生、閔修、梶正則、種岡弥一、吉本英治、長山達彦、上田誠良、八又昭三、小山正、高木三郎、竹島伸次、奥野登久次、戸屋徳夫、井出悟、小林俊幸、牛尾稔、小山良敏、竈谷泰義、中山武、浜里凡雄、森田日出男、安富吉幸、塚崎誠康、松井豊志、松井英明、小田和男、知念要司、観宣明、中西泰介、中村武平、渡辺能隆、恩田恵三、佃尚、中口満、永田佳三、柿原満、花田秀人、藤井政弘、山崎光茂、三浦誠、小笠志郎、金子勝美、閔勉、伊東昌志郎、尾崎康則、村田健蔵、姫野通雄、姫野康通、柿崎誠、西浦国男、東尾雅史、野崎弘安、中谷勝彦、泰文男、渡辺康志、藤原博、中道広行、山下国治、浜田英樹、河合利夫、中元武夫、山崎国雄、牧野祭次郎、牧野正光、川内勝、高橋利一、福田武寛、宮川昭七、角藤兼司、角藤泰弘、細川第二郎、細川喜久津、末田芳明、西岡正博、内田伸二、須崎十一、横川昭彦、亀岡勝也、田子一民、小西康夫、坂口洋治、坂本仁士、辻本英司、脅木満典、川原勇作、木村裕之、徳田義男、岡崎健、河村博文、岩本喬、山之内伊豆夫、山田正、亀田正一、平山良明、西本好晃、小林孝、太田長次、奥田照幸、田水善順、山際晃二、坂本荘八、深野豊次、切手憲義、定岡栄、三枝勉、戸田好一、上原慶一、森和夫、三田富明、奥隆雄、西村和夫、松山孝一、松山康、伊賀秀明、吉村眞治、福田和彦、中坪裕一、瀬川治、田中順一、土江盛敏、田中泰二、大垣新次郎、下野政之、島田伸博、大橋哲彦、山根政弘、西山隆、山本義男、高崎勇夫、吉田裕則、村井博之、山伏定廣、国脇清秀、杉山誠五郎、八木浅夫、吉川哲司、田中雅人、森利信、角森昭夫、北栄武司、岩崎滋、井内宏、山下薰、濱口輝夫、杉島昭三、池見洋三、抜井秀夫、好川昇作、金築文夫、清水義男、大串勲、堀敏和、丹羽厚夫、三村明、免古地剛、吉岩健吾、長谷川英生、鎌田浩昭、樋口秀明、山本稔、吉崎正廣、浜田博孝、西垣達也、南木正秋、小田輝義、高田伸一、藤本晋三、鎮西義男、好川雄造、斎藤一、忠岡三郎、仁田悦郎、松本竜、加藤泰弘、川上峰正、山田直孝、港正一、信田三郎、泰山城至、松野伊佐夫、前田正幸、森本正夫、下川文夫、松本鉄男、上田良久、四元健一、吉井康博、福本正雄、藤原孝行、構孝雄、田中和秋、花村善美、松浦良司

中国ブロック

島村晴雄、藤原準介、大森康弘、中省三、石本万二、井川昭夫、仲竜二、吉村靖和、迫栄、金光伯允、小林勝、延原勝、延原寮、官向圭造、小山一、林森久、斎宮秀男、吉田幸夫、細川孝、藤原豊、木坂峰生、西山勝則、永野克幸、観正文、犬飼正、松本悦郎、小若康博、日笠俊男、橋本精太、村田哲也、梶本照司、矢尾照夫、渡辺好道、岩元彰、金丸良夫、坂本昭則、白神博、難波文一、奥川弘志、猪木節男、石田和善、村上文一郎、大岩文夫、佐藤寛二、藤井秀典、三上英雄、板橋秀樹、井上徳善、木村俊一、佐々木高博、橘裕美、井後三男、西山茂三、新居陣、高橋力、八木久之、村田良雄、池上民生、岸本豊、松下喜一、平賀義博、竹内邦典、串岡良一、三宅新太郎、鈴木光吉、東郷芳夫、安原堅、藤井淳、秋田稔、山根正明、木曾登、角谷則幸、藤中洋介、掛本雄二、工藤光夫、桃谷弘勝、岡本文博、長谷川浩、武藤修二、走浦隆雄、及川善策、武藤利治、中山修、政岡孝明、泉谷明、安留直次郎、梅木忠明、二井谷敏、飯田登、曾我部孝、藤本庄一、那須幹司、梶野和己、大鴻節雄、梶本剛壮、樋口俊之、前元昇、長尾博之、山本次郎、山田日太、清水日海、増井義隆、荒木誠、熊田満明、阪本敏彦、皆田明旨、田中政行、南村利行、脇昭由、高沢靖雄、時津英喜、野崎信弘、戸谷晃、宇都宮昭憲、西元博文、木下吉生、屋敷邦博、丸岩卓視、矢崎恒夫、内田雄三、大東謙、平田雅也、林謙治、山内勉、沖村徳夫、松野高明、

大田登雄、前野一男、市原憲和、宇山義雄、安田清文、安森利治、石川明彦、吉村数夫、栗田浩二、住岡英憲、阪本正一、松本公一、梅徳明弘、樋之啓二、岸博文、日浦健一、小西修二、菅原住夫、田中勝美、山崎睦也、岡田正章、伊藤良雄、小川正夫、東亮介、林昌博、上原稔、左右田誠司、西山光治、高橋誠二、西川博、長広隆、田津勇司、国井美津憲、続木義晴、大木義弘、中山富、糸谷正則、花崎敏明、河村久光、宝追敬次、永富力雄、鈴政博幸、村中守行、高原道男、檜垣登久寿、井下原卓、竹内昭人、田辺博史、北川昌男、湯谷守、佐藤忠義、山根正人、戸嶋義行、塚本博隆、大庭則通、岡崎隆、桑原広、野稻清人、品川英樹、平川収、川口典義、原秀夫、八木武、豊島民雄、森山茂、吉川清史、森脇明、安田保、若槻昭雄、山田光夫、吉岡誠一、岸三郎、坪倉馨、吉村正徳、佐々木慎一、兼田正、渡辺聰、丹生谷雅志、村中秀一、黒川二三男、津川純一、中根徹史、山地孝徳、須和富雄、牧田螢明、奥田昭憲、平仲守彦、石田芳雄、椎田照男、広瀬勉、半田登、半田博、坂口尊仁、浜原量己、泉谷勝、堀上敏幸、出水進、鍬田頼之、大久保良夫、黒田勇、尾崎政雄、吉本光夫、原田一男、穴生清一、和田栄輔、山田泰三、吉田隆、土居幸雄、尾崎義博、柴田秀樹、小谷健太、岡崎和文、四宮唯泰、坂田恒夫、別府良人、高瀬治夫、赤沢進、守屋富夫、竹中美幸、三宅裕、藤原卓三、難波隆志、浅井隆峯、久森裕志、花本和久、但馬裕光、村上隆治、垣内弘、大山博正、水島邦夫、杉一夫、杉本隆昭、馬見久雄、大森均、大橋一実、松田高行、宮脇弘行、道広明、三好昭夫、下郡信比右、新田真二、佐藤都美夫、松田隆久、馬上修八、久保昭男、沖哲司、檜山邦雄、別府重孝、樋上芳樹、今井正行、藤山和法、宮崎隆、片山義明、上西和明、有光敬志、中倉俊彦、山下勝治、山口宗幸、山本和行、下睦満入、佐藤健治、北村透、野沢隆、岡本茂、東則行、竹田富久、赤

田孝博、山本益義、下田保守、岩中正、森信二、公文研一、藤森建彦、久山光則

九州ブロック

品川敏昭、易永義男、岩里強司、藤敏輝、佐藤徹、渡辺恒忠、別府秀美、上田孝則、板崎末義、渡辺正計、財津成基、梶原喜一、桑原実、角学、井上祐治、田中米作、舛水新次、井上保男、松永孝博、深見正、吉田潔、小笠原功、狩集南海夫、田口勲、伊東幸一、藤田恭弘、那須敏男、原口洋二、栄昭一郎、石井秀明、真下勝信、高瀬信吾、高瀬秀宗、高野正明、安田昭司、藤野直義、真鍋義伸、島居正吾、境博隆、畠井靖男、重野文博、山下浩、真鍋秀樹、中村誠、黒岩英博、内田剛、古見知彦、石上順一、田村小太郎、尾崎日出夫、中原義明、友滑哲夫、永瀬淳、大神稔、平木清孝、武藤勉、馬渡三男、朝重行生、田中保、広松繁満、石川勝幸、諫山栄夫、内山弘、福田和幸、甲斐他美夫、松尾昭一、石橋俊彦、永江昌文、瀬口和雄、小島達男、清水幹雄、木原靖博、坂田実、相川虎幸、愛内幸男、山下光夫、鳴敬之典、佐藤今朝美、福島功、早川利春、中川国臣、安部政憲、岩永敏雄、山村重孝、原富男、岡部久和、大崎豊満、天本和夫、築地徹、野中誠司、光山澄雄、村田薰、赤澤元二、宇野秀雄、姫野春雄、松尾貴久、高野利明、門脇益生、瀬幸雄、武田靖利、柿田和孝、大水和男、浦清、埴生伸幸、栗原勇、兼松立明、田坂之男、森谷吉人、峰平政治、山本英文、植村均、永島賢治、門田司、牛鳴義一、塙元啓典、上野正勝、今村誠也、保田政治、谷口憲博、竹原憲章、池部義信、園田俊雄、加治武弘、川畑和則、島木直、福田米男、上籠裕、国安勝夫、宮内薰、天野睦、坂口茂、妹尾正信、坂口道明、神谷政雄、岸本芳和、我喜屋光浩、金城兵福、山内昌昭、伊波乘勝、真部昇、花城登、三輪敏裕、大山浩、佐藤寿利、

(※誌面の都合にて10頁につづく)

←地区だより

中部建設機械リース業協会 愛知県建設機械リース業協同組合

○(株)小松製作所栗津工場見学

(60・7・17)

60年度事業計画の一つである経営者事業場見学研修は賛助会員(株)小松製作所栗津工場を7月17日(水)見学することを計画、会員16名の参加により実施した。名古屋より高速サローバスにて名神・北陸自動車道経由小松へ、工場ではフィルムによる「小松の全貌」紹介とS58・5天皇陛下行幸の記念記録映画の上映、次いで工場内(トランスマッショング工場、小形・中形組立工場)見学、質疑応答後栗津車両講習所の見学を経て同夜は山代温泉に宿泊会員懇親の会食、翌日は越前海岸の景観を眺めつゝ往路の逆コースで帰郷した。



△ ボーリング大会



△ 合同講習会 ▽



○(協会)第2回理事会

(60・7・22)

場所 中小企業センター

出席 9名

議題 1.理事補欠選任の件

2.全建リース協総会出席制度アンケートの件

3.加入承認の件

4.経営者営業担当者合同講習会実施の件

5.年金制度改革説明会実施の件

6.スポーツ大会実施の件

7.事務局第2土曜日休日実施の件

←地区だより

○(組合)委員長会議

(60・7・22)

場所 中小企業センター

出席 理事長・総務・財務・開発・購買各委員長

議題 1.機械の共同利用について

2.購買事業について

3.水圧トレンチについて

○(組合)第3回理事会

(60・8・29)

場所 名古屋三井ビル

出席 5名

議題 1.YTトレンチについて

2.共同購買事業規約、斡旋事業規約について

○(協会)第1回ボーリング大会

(60・9・18)

場所 星ヶ丘ボウル

参加 19名(内女性3名)

会員の経営者・従業員が共にボーリングで汗を流し、表彰・パーティで和やかなひと時を過ごす、次回は参加者も多くし、更に友好の場をひろげたい。

○(組合)全体会議

(60・9・20)

場所 名古屋三井ビル

出席 12名

理事長—最近中国の概説

議題 1.YTトレンチについて

2.共同購買事業について

3.斡旋事業について

○(協会)経営者・営業担当者合同講習会

(60・9・26)

場所 中小企業センター

出席 経営者31名、営業担当者29名計60名

1.年金法改正説明 明治生命

2.賃貸業今後の在り方 奥田副会長

3.営業実務担当者意見発表

福尾(大機リース)

今枝(日栄建機)

林(太平リース)

岡(滝富工業)

4.懇親会(四川飯店)

経営者・営業担当者の合同会議は共通の認識にたって問題点を直視し、且つ話し合ったこと亦会員相互の懇親の場を得たことは有意義であった。

長野県建設機械リース業協会

本年度の方針として、支部(協会内)活動を通じて会員の結束をはかり、支部活動に重点を置き、

会員が協会の内容をよく理解されるような運営を行ってゆくこととして事業を進めております。

日本式会議

←地区だより

- 研修旅行 7月11日に富士重工大宮工場及び三笠産業春日部工場の視察、12日に東京建設機械展示会を見学しました。参加者24名。
- クレーン運転特別教育の実施、8月25日、松本総合社会福祉センターにて、早朝より集合、午後5時までみっちり講義が行なわれ熱心に全員が受講しました。講師は、日立建機東部教育所 神田睦穂氏、受講者は41名でした。
- 理事会(6月27日、8月22日、9月28日) 松本にて開催、本部の大手参入対策委員会、流通委員会、構造改善専門委員会の報告、本部理事会の報告、事業計画の検討、支部の経過報告などを協議、又、県内外の業界の動勢、情報交

換等を行い会員に知らせることとしています。
○支部会 理事会の報告、当面の事業協力の要請、料金価格の研究、情報交換などをしました。

南信支部 6月21日 8月27日 10月4日
7月10日 9月 6日
6月 8日 9月 3日
6月 7日 9月26日

以上主な実施事業を記しましたが、建設事業量の減少により、業界内、又、会員同士による競争がはげしさを増して来ている低成長経済の下、過当な料金対応はひかえなければならない。標準的な料金体形をあみ出し、共存共栄の道をお互いに考えて行かねばならないと思います。

高圧洗浄、剥離、薬注、揚水、各種水圧テスト用に!!

—ハイドロジェットクリーナー— (高圧洗浄機)



SKYシリーズ40~70kgf/cm²
M:モータルタイプ E:エンジンタイプ W:給水タンク付



—ハイドロテスター— (水圧テストポンプ)



0~1000kgf/cm²
M.E.

創業62周年、さらに未来へ躍進する
有光工業株式会社
東京営業所 TEL03(254)0855
九州営業所 TEL092(925)7696
仙台営業所 TEL0222(59)4093
営業所 札幌・大宮・松本

お問い合わせは(本社、営業所、出張所共に)第2営業部まで御連絡下さい 各種テスト機を用意してお待ちしています

〒537 大阪市東成区深江北2-3-21
TEL06(973)2020

先進の油圧技術で、多彩な産業分野の効率化を進めるタダノ。

昭和30年、国産初のトラッククレーンを開発したタダノ。

以来、豊富な経験と蓄積された技術により

タダノはつねに時代のニーズに応えた多種多彩な製品づくりに取り組んでいます。

そして、いまでは土木建設に欠くことのできない

大型トラッククレーンを始めラフターラインクレーン、ミニクレーン

高所作業に際立った威力を発揮するスカイボイー、さらにセルフローダ、

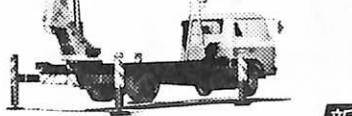
バックホウなどを揃え、幅広い作業や用途にお応えします。

新時代、タダノは技術革新に対応しながら最新技術を駆使した効率的な製品の開発を進めます。



新登場

スカイボイー
AT-230CC
バケット底面高さ 23.0m
4t車架装



ミニクレーン

TM-50ZH
最大吊上能力 4,900kg
最大ブーム長さ 9.50m
10t~12t車架装



新登場

タフローダ
TF-750H
クレーン容量7t·m (2.980kg × 2.35m)
4~12t車架装



ラフターラインクレーン
TR-250M
最大吊上能力 25,000kg
最大ブーム長さ 28.0m + 12.0mジブ



新登場

ボールセッター
DT-600
最大吊上能力 2.9t
最大掘削トルク 630kgf·m
最大掘削深さ 5.2m

トラッククレーン

TG-1200M
最大吊上能力 120,000kg
最大ブーム長さ 50.0m + 26.0mジブ



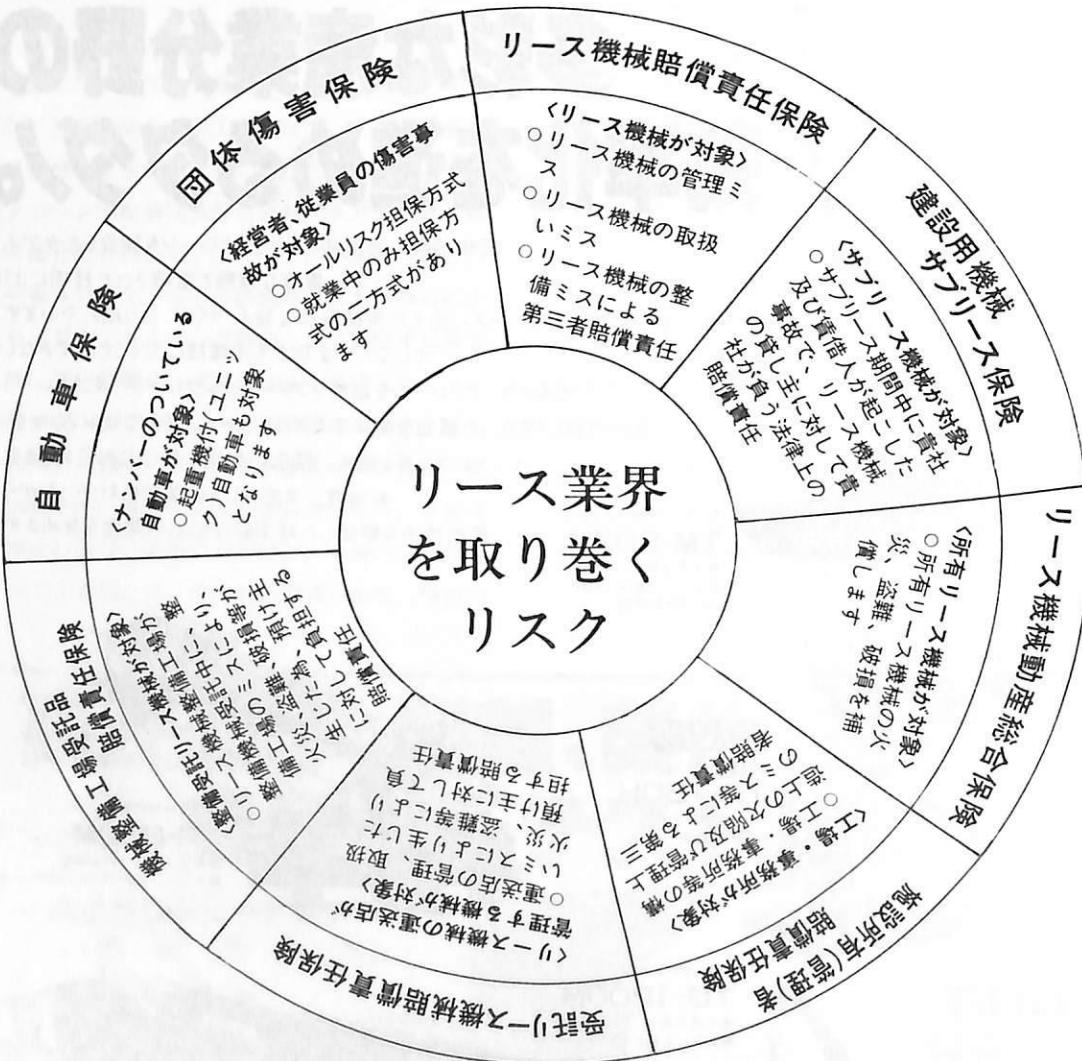
TADANO

株式会社 多田野鉄工所

営業本部 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル30F TEL 03(435)3611代表

お問い合わせ、お求めはお近くの当社支店・営業所までどうぞ。
北海道(札幌)011(86)19030/帯広0155(25)6262/室蘭0143(44)0045/旭川0166(25)2817/東北(仙台)0222(57)4556
/盛岡0196(52)2248/青森0177(77)4231/秋田0188(62)0303/郡山0249(32)3513/関東(大宮)0486(41)3621/水戸02
92(24)1155/宇都宮0286(35)8555/千葉0472(42)2261/東京03(699)1441/多摩0423(65)0981/南関東(横浜)045(20
1)871/静岡0542(82)2117/北陸(富山)0764(31)8427/新潟025(45)7321/福井0776(53)2561/名古屋0586(76)1181
/松本0263(35)6131/大阪06(746)8731/京都075(681)0421/和歌山0734(53)7721/神戸0781(928)9061/四国(高松)0878(39)5777/高知0888(45)0073/松山0899(43)5133/中国(広島)082(884)0255/岡山0862(23)9258/徳山0834(31)
1715/松江0852(24)7050/九州(福岡)092(41)9944/北九州093(53)2681/大分0975(32)6337/鹿児島0992(53)0008
長崎0958(28)2766/宮崎0985(54)2843

リース会社に必要とされる保険



まだ、ご存知ない会員の皆様も是非所属協会または下記へお問い合わせ下さい。



い　ま、最　先　緯



小旋回機
UZシリーズ誕生。

ヤンマー
クローラ
バッカホー

※カタログご希望の方は本社・宣伝部(リース業協会報)まで。
 **ヤンマー・ディーゼル株式会社**
〔本社〕大阪市北区茶屋町1番32号 〒530 TEL(06)372-1111(代)
〔支社〕東京・**支店**札幌・仙台・名古屋・大阪・高松・広島・福岡

▶その他ヤンマー小旋回バックホーシリーズにはYB201Z(1.35m)・YB231Z(1.36m)・YB251UZ(1.33m)・YB281X(0.9m)・YB301UZ(1.38m)・YB401UZ(1.48m)・YB601UZ(1.75m)など豊富な機種を取り揃えています。()内はフロント最小旋回半径を表しています。

大きなターンで大きく稼ぐ。

リース業の目玉商品に最適、ヤンマー小旋回機バックホーシリーズ。コンパクトな旋回性能により、今まで困難だった路地や狭い道路での作業を可能にしました。バックホーは今、小旋回時代。ヤンマーはいち早くシリーズ化に着手、都市型土木のニーズに対応した最先端ヤンマー・バックホー小旋回機シリーズを完成させました。狭い現場で使いやすさが光ります。





大きく掘つて『小旋回』



Finance(ファイナンス 金融)と Insurance(インシュアランス 保険)を合わせた新しい言葉、FinanSurance(フィナンシュアランス)。

安心とゆとりを求める時代の多様なニーズにお応えするため、明治生命がこれから目ざすところを「総合生活・金融サービス産業」とし、FinanSuranceと呼ぶことにしました。

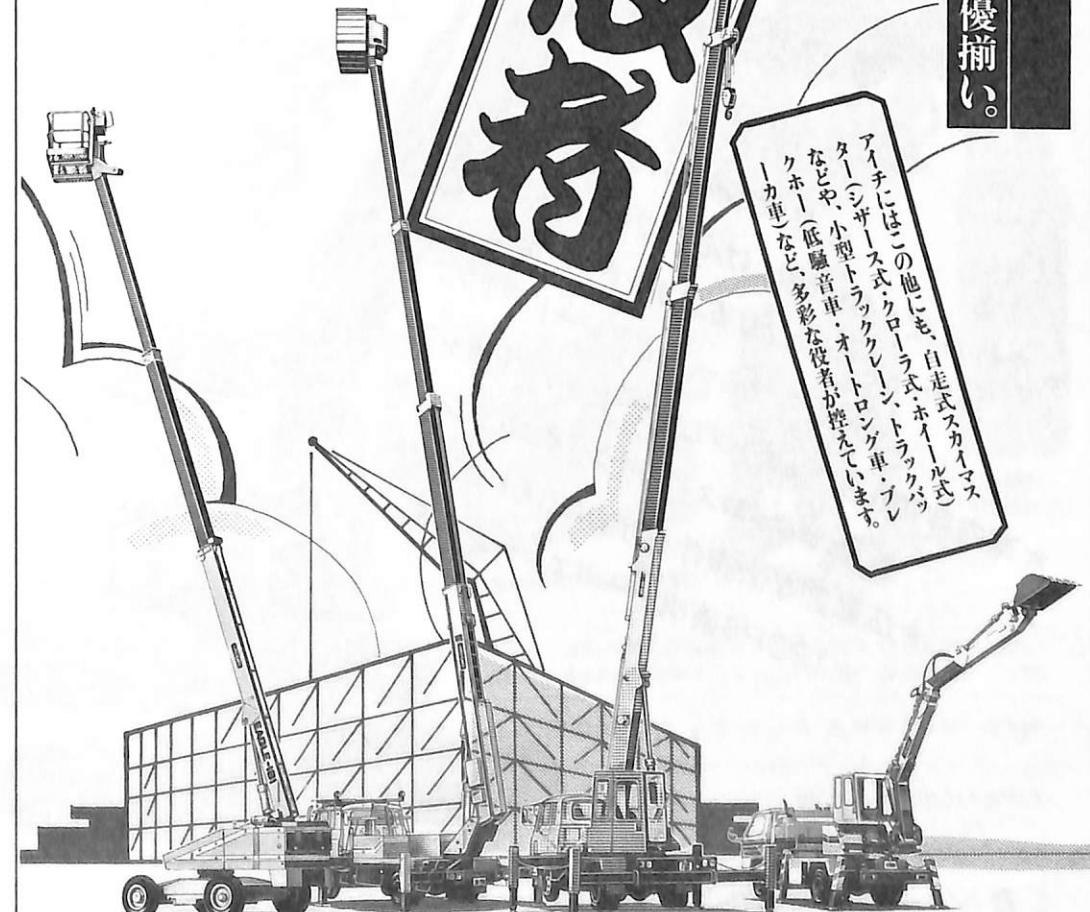
すぐれた保険・年金の提供を基本しながら、ご家庭や企業の資産形成、ローンなど金融サービスを広げてまいります。あわせて、皆さまの生活向上や福利厚生、あるいは健康増進などにお役にたつ生活関連サービスを幅広く提供していきます。

明日の幸せを設計する

明治生命

AIKI

「イヨツ！」という作業員のかけ声とともに、建設工事の現場で、アイチの鋭い立ちまわりが始まると、まずはスカイマスターが、無足場という新工法で、高所作業を難なく決め、次に控えしのトラッククレーンは、狭い舞台でも大きな作業。さて、どんじりに控えしの、トラックバックホールは低騒音で掘削だ。いまお客様の要望、信頼に応え、様々な技巧を駆使して、作業の安全効率化を図るアイチの勇姿——建設工事には、こんな建て役者がよく似合います。



愛知車輪株式会社

東京支店 03(862)4121㈹・名古屋支店 052(621)5112㈹・大阪支店 06(968)7731㈹・営業本部 0487(81)1111㈹・愛知車輪北海道販売㈱ 011(665)1301㈹・愛知車輪東北販売㈱ 0222(36)0421㈹・愛知車輪北越販売㈱ 0764(34)2181㈹・愛知車輪中国販売㈱ 082(285)0201㈹・愛知車輪四国販売㈱ 0878(74)0808㈹・愛知車輪九州販売㈱ 092(935)5353(代)

KOBELCO

Yutani

SKO7-2

油圧ショベル

すべてが新しい。
人間尊重の先端マシーン。



■バケット容量=0.45~1.1m³ ■エンジン出力=120PS ■全重量=18.5ton



神戸製鋼 建設機械事業部

〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎(03) 797-701



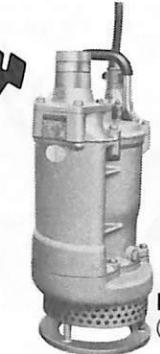
TSURUMI PUMP

水を動かし、砂を動かし、泥を動かす
「洗う」「移す」「除く」「捨てる」「運ぶ」
いずれも土木現場に欠かせない
役割りです。
永年現場の声を反影して
育ったツルミポンプ。
いずれも頼もしい
稼ぎ手です。

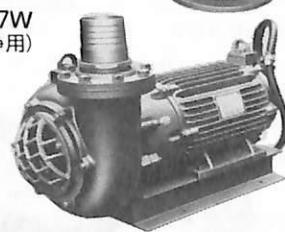
●新発売でしかも驚かしくなる。



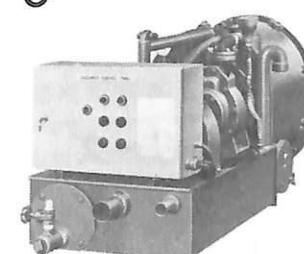
HY型
(一般排水用)



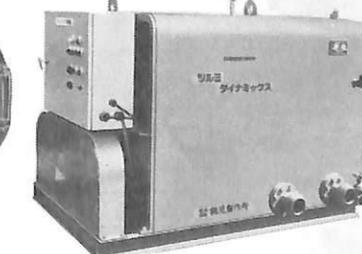
KTV型
(泥水排水用)



SHD (サンド用)



EV型 (泥水回収用)



ダイナミックス (全自動真空吸排泥装置)



GH型
(高揚程用)

株式会社 鶴見製作所

大阪本店 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号 ☎(06) 911-2355代
東京本社 東京都台東区台東4-27-4(アイデアル第5ビル) ☎(03) 833-0337代

ツルミインダストリアル株式会社

大阪市西区南堀江4丁目9番35号 ☎(06) 541-8336代

株式会社 ツルミポンプ

東京都台東区台東4-27-4(アイデアル第5ビル) ☎(03) 833-9765代

●全国57の営業拠点。車で24時間のネットワークサービス。

北海道支店 ☎(011) 731-8385

東北支店 ☎(0222) 84-4107

東京支店 ☎(03) 833-0331

北陸支店 ☎(0762) 68-2761

中部支店 ☎(052) 481-8181

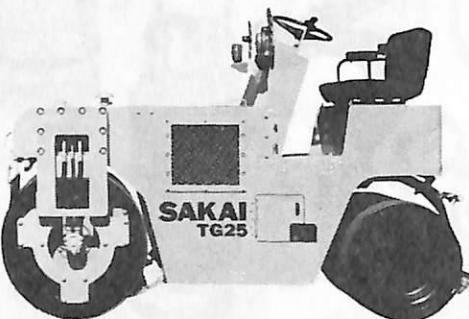
大阪支店 ☎(06) 911-2351

中国支店 ☎(082) 293-4481

四国支店 ☎(0878) 43-5133

九州支店 ☎(092) 431-0371

「技術と実績 ローラのサカイ」 小型振動転圧機シリーズ



TG・TWシリーズ

TG15	1,500kg	TW40	3,500kg
SG15	1,550kg	SW40	4,000kg
TG25	2,500kg	TW60	5,750kg
SG25	2,700kg	SW60	6,550kg
TG40	4,000kg	SW70	7,000kg
SG40	4,150kg		(両輪駆動・センターハン式)



ハンドガイドローラーシリーズ

SV6	600kg
SV8	770kg
SV10	1,090kg



プレート・タンパーシリーズ

VT6	60kg	PC6S	60kg
VT7	70kg	PC6A	60kg
VT8	80kg	PC6T	75kg
		PC7S	70kg
		PC7B	75kg
		PC8	90kg
		PC8S	85kg



酒井重工業株式会社

TEL.03(434)3401代表

営業所：札幌・仙台・東京第一・東京第二・芝浦・名古屋・大阪・茨木・広島・福岡

協会支部名簿

(昭和60年12月現在)

社団法人 全国建設機械器具リース業協会 事務局 〒101 東京都千代田区神田駿河台2-1 近江兄弟社ビル4階
会長 坂井 照 TEL 03(293)7273~4

支部名称	代表者名	事務局長名	事務局所在地	電話	〒
北海道建設機械リース業協会	片桐 理	安達美代治	北海道札幌市中央区北4条東2-7-3 斎藤ビル2F	011 221-1485	060
青森県建設機械リース業協会	高橋 弘一	小田桐勝雄	青森県青森市港町1-7-1 (株)高重組内	0177 41-6531	030
宮城県建設機械リース業協会	阿部喜平	高田 定雄	宮城県仙台市福室字高砂駅東17 青葉商工ビル3F	0222 59-0631	983
福島県建設機械仮設リース業協会	菅野 剛	鈴木 英子	福島県郡山市富田町字向館121-20	0249 52-0588	963
群馬県建設機械リース業協会	高屋 浩志	坂本 勝利	群馬県前橋市上小出町755-8 高栄リース(株)内	0272 33-0522	371
茨城県建設機械リース業協会	染谷 和良	河合 政彦	茨城県新治郡千代田村上稻吉2044 三委自動車(株)内	0298 31-1261	315
新東京建設機械リース業協会	小俣 實	関口正一郎	東京都千代田区神田駿河台2-1 近江兄弟社ビル4F	03-294 4071~2	101
神奈川県建設機械リース業協会	中村 憲	田口 政重	神奈川県横浜市西区平沼1-2-23 中村商店内	045 322-0613	220
長野県建設機械リース業協会	原 幸男	清水 英明	長野県飯田市大門町26 (株)原鉄内	0265 24-9178	395
静岡県建設機械リース業協会	松井 重雄	片桐 茂	静岡県浜松市上西町865 大興リース(株)内	0534 63-8821	435
静岡県重機建設業工業組合	近藤 憲一	山川 安豊 (保坂益男)	静岡県静岡市新川2-1-40 新川ビル内	0542 85-9231	422
中部建設機械リース業協会	坂井 照	林 韶	愛知県名古屋市西区藤ノ宮通り3-43 小出ビル内	052 571-2080	451
富山県建設機械リース業協会	高野 登	小倉 秀信	富山県黒部市沓掛567 吉田商会内	0765 54-1371	938
石川県建設機械リース業協会	吉川 義孝	副田 正夫	石川県金沢市長田本町チ57-1 (株)ケンシン内	0762 64-1255	920
福井県建設機械リース業協同組合	水野 健治	松川 秀次	福井県福井市問屋町2-45 (株)松田商会内	0776 21-9010	910
大阪建設機械リース協同組合	佐川 重徳	野崎 雅子	大阪府大阪市浪速区桜川3-4-24 カベタニビル内	06 561-7405 561-7407	556
兵庫県建設機械リース業協同組合	末田 芳晴	小川 壮一	兵庫県神戸市中央区多聞通3-2-9 甲南スカイビル4F316号	078 361-2481	650
中国建設機械リース業協会	野口 誠輔	三木 勝造	広島県福山市曙町3-200-2 富野機工(株)内	0849 53-9511	721
四国建設機械リース業協会	松井 貢	田中 萬一 (明石俊幸)	香川県高松市春日町795 (株)田中鉄工所内	0878 43-6140	761 -01
九州建設機械リース業協会	深尾 弘美	松永 满	福岡県福岡市東区箱崎7-1-124 西鉄(株)建機営業部内	092 651-1192	812

編集後記

早いもので、今年ももう終ります。月日の早さに追いつかず年末切り切りに第25号・60年後期号を発行致します。

業界ぐるみの構造改善への取組みの中、今回は可搬形発電機の取扱いについての新制度のスタートの関連と、「登録制度について」の問題がとり上げられております。登録制度に於けるあなたの会社の要件等、知何ですか。

地区だよりが寄せられておりません。次回61年前期号は4月頃を予定しておりますので、3月中旬迄にお寄せいただくようお願い致します。

皆様良い正月をお迎え下さい。

協会副会長・広報委員長

中村憲

●表紙写真について

晩秋の横浜港大桟橋に練習帆船(新)日本丸と海王丸が寄り添って翼を休めておりました。この大桟橋からさほど離れていない桜木町駅近くに、今(旧)日本丸を保存して、日本丸メモリアルパークが作られております。歴史をはらんで海に浮ぶ新しい日本丸達が、若々しく、清々しい印象に溢れておりました。



会報 第25号

発行／昭和60年12月20日、発行者／(社)全国建設機械器具リース業協会
東京都千代田区神田駿河台2-1 近江兄弟社ビル4F(〒101) TEL03(293)7273~4
発行責任者／広報委員長 中村憲
制作／ノダ企画・東京都文京区湯島1-12-5 小安ビル(〒113) TEL03(832)6473

事務局よりお願い

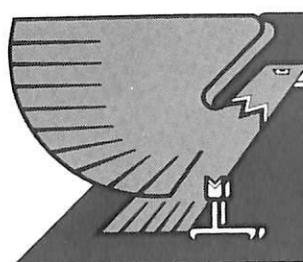
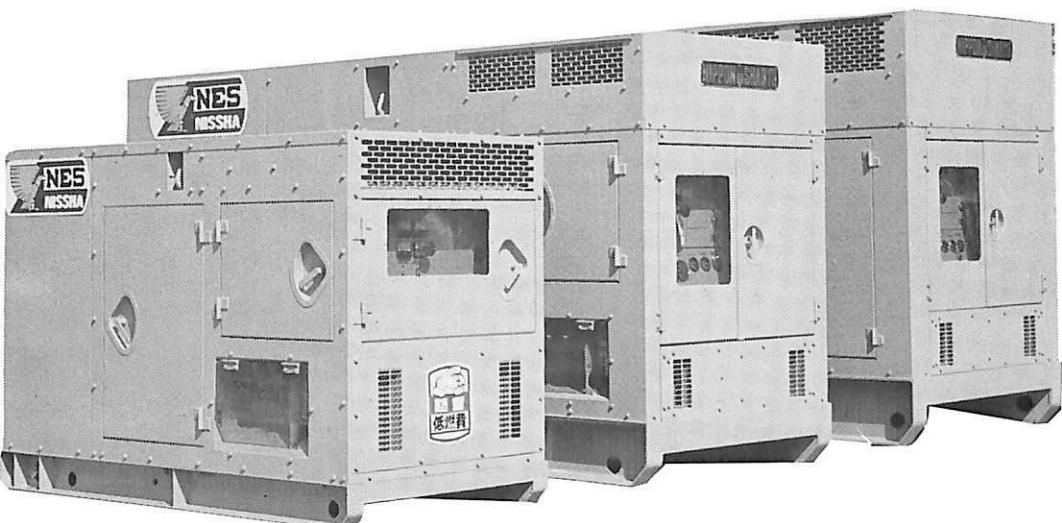
この半年は協会創立以来の激動の日々でした。可発運用に係る通産省、資源エネルギー庁による通牒を軸に、第一次、第二次に亘る整備技術者講習会、全国各通産局における通牒説明会等を縦糸にすれば其の間を、大手参入対策、流通、登録制度、構改委員会等が横糸となって織り交り、全建リース協事務局は、全く一日一日が勝負の連続でした。

走りながら食べたり、飲んだりの有様で、其の間、会員の皆様に対する、コンセンサスに於て、充分でなかったことについて反省をしておりますが、実情ご賢察いたゞいて其の間の不手際等については、ご寛恕下さい。

あれこれの裡に、もう歳末でした。

会員各位の絶大なるご協力を感謝申し上げます。

事務局



NESシリーズ ディーゼル発電機

オプション／防音型・標準型

全自动並列運転装置 シンクロート®



- 本体内蔵型、マイコン式、特別な並列運転盤を必要としないで同期投入、負荷分担が自動で
- 発電機の容量を問わない
- 発電機間の信号線不要
- 耐環境性抜群
- 逆電力保護機能付

自動始動装置



- 無駄な燃料を、スローダウン装置は約20~30%カット
- ディーゼル発電機の遠隔操作、例えばクローラクレーンの運転席から発電機の始動・停止・スローダウンの操作が出来る

スローダウン 装置(リモコン付)



- 運転前・運転中の不具合のチェック
- リース機などの出荷点検の簡便化
- 致命的なエンジントラブルの未然防止



●最適状態でのディーゼル発電機の使用

—漏電保護装置(オプション)

と合せて使用すればさらに安全性が増す

日車総代理店



にちゅう
日熊工機株式会社

建設機械部／名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 〒460 電話(052)261-8356

建設機械部東京営業所／東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル 〒104 電話(03)552-9551

札幌 釧路 青森 秋田 盛岡 仙台 新潟 金沢 名古屋 大阪 岡山
広島 高知 福岡 鹿児島